

審 議 記 録

審議会等の名称	平成 30 年度 第 2 回富士市水道事業及び公共下水道事業経営審議会
庶務を担当する部課等	上下水道部 上下水道経営課
会議の開催の日時	平成 30 年 8 月 20 日 (月) 午後 1 時 30 分
会議の開催の場所	富士市役所 10 階 全員協議会室
出席者 (職・氏名)	会長 小滝勝昭、副会長 藤川格司、目黒輝久、渡邊啓視、吉村てるゑ、田中富子、佐藤直美、遠藤卯美、竹下隆
議題	I 富士市公共下水道使用料改定の答申(案)について II 第一次水道事業経営戦略プランについて その他 水道事業の平成 29 年度総配水量等について
配布資料 (件目)	<当日配布> ・平成 30 年度第 2 回富士市水道事業及び公共下水道事業経営審議会次第 ・富士市水道事業及び公共下水道事業経営審議会委員名簿 ・座席表 ・答申書案 富士市公共下水道使用料の改定について ・水道事業の平成 29 年度総配水量等について <事前配布> ・第一次富士市水道事業経営戦略プラン
審議の状況	富士市公共下水道使用料改定の答申(案)について、事務局に答申(案)を朗読させ委員の意見を聞いた。第一次富士市水道事業経営戦略プランの策定について説明を行い、その後、委員による審議を行った。その他として、水道事業の平成 29 年度総配水量等について、事務局から説明を行った。
審議の結果	富士市公共下水道使用料改定の答申(案)については委員の全会一致で了承された。 第一次富士市水道事業経営戦略プランの策定について、委員からは富士市の水の特徴である富士山の地下水を使用しているということが謳われておらず、そこを前面に出して今後の計画を考えてもらいたいという意見があった。また、環境面から安心して安全な水の保全を要望する意見が複数あった他、簡易水道との統合や施設 (配水池) のダウンサイジングについての質疑もなされた。 水道事業の平成 29 年度総配水量等については、委員から総配水量の算出過程における融通水量の考え方や計算方法について詳しい説明を求める質疑があった。
備考	